

夏休み、体育祭と夏の季節が過ぎていきました。皆さんはそれぞれの“アオハル”を満喫していますか？最近朝晩が涼しくなり、秋の始まりを感じるようになりました。

今回は、「読書の秋」を愉しむための一冊に加えてほしいと思い、「〇〇の秋」をテーマにお薦めの本を紹介します。

スポーツの秋



『E'dge』

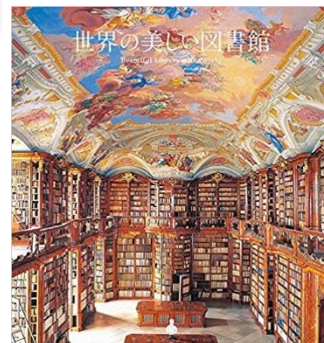
愛媛新聞社

愛媛新聞社が新しく愛媛のスポーツマガジンを刊行！
9、10月号はFC今治を特集。スポーツが好きな人に、ぜひ手に取ってほしい1冊。

芸術？！の秋

『世界の美しい図書館』

アフロ・アマナイメーヅ 著



紀元前の遺跡から、最新鋭の名建築まで、世界中の美しい図書館を集結。人類の英知を体現する建築物に魅了され、つい行ってみたいくなるはず。



食欲の秋



『世界一美しい食べ方のマナー』

小倉 朋子 著

「美しい食べ方には、理由があった!？」
材料やコース別に、細かい食事作法をイラスト付きで分かりやすく解説しています。これを読むと、自分では当たり前だった「食べ方」が根本的に変わっていくかもしれません。

他にはこんな本も☆



『8つの和ハーブ物語』

平川 美鶴・石上 七穂 著

ちょっと昔の日本に、私たちは大切なものを忘れてきてしまいました。それは、日本のハーブ、「和ハーブ」。

この本では、知られざる和ハーブを8つのストーリーにまとめています。古くから日本の生活に親しまれてきた「和ハーブ」を知ることで、あなたの和の暮らしがもっと素敵になるはずです。